

春季大会 悪い流れを断ち切れず 一回戦敗退

～安定したディフェンスの構築が急務～

◎令和6年春季山口県高等学校野球大会 1回戦 対 防府高 (4月14日:津田恒美 MSD)

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
下松工業	0	1	0	1	1	0	0	0	8回 コールド	3
防府	1	1	4	0	0	0	0	4x		10

打順	位置	選手名	(学年)	打数	安打	打点	四死球
1	⑥	松村	2	4	0	1	0
2	⑦	末永(暖)	2	3	0	0	0
//	H	大木	3	1	0	0	0
3	⑧	中村	2	4	0	0	0
4	⑤	潮田	2	2	1	0	1
5	②	末岡	3	2	0	0	1
6	⑨	末永(陽)	3	2	0	1	0
7	④	奥田	3	3	1	1	0
8	③	安田	3	3	0	0	1
9	①	那須	2	1	0	0	0
//	I	江原	3	2	0	0	0

投手名	(学年)	回	球数	被安打	与四死球	自責点
那須	2	2・2/3	92	2	7	1
江原	3	5・1/3	72	9	3	2

春季大会は、一回戦敗退の悔しい結果に終わった。先発した右腕の那須(2年)は、長身から繰り出す直球主体で勝負をし、最速130km/hを計測するも制球に苦しんだ。守備では3回までに内野が5失策と流れが悪く、連続四球や甘い球の痛打により失点が重なった。攻撃では、最速130km/h後半の相手投手の投球により、自分たちの打撃ができなかった。1点を追う2回、7番奥田(3年)がエラーを取り返すべくレフト前にタイムリーを放つが、それ以降安打は散発の2安打に抑えられた。相手の四死球や守

備の乱れもありながら、流れを変えるような攻撃ができなかった。守備は、那須から江原(3年)に継投し、緩急と動く球で一旦相手の流れを切るも、8回の打者二巡目以降からは相手打線にしっかり対応された。最後は、この日6つ目となる失策が生まれ無念の8回コールド負けとなった。

相手の防府高校が強いチームであったのはもちろんではあるが、自分たち自らこけてしまった感が否めない。チームとして8回までに失策が6個も出たら勝負はできない。打撃の強化も夏までに必要不可欠ではあるが、まずは早急に守備の立て直しをはかり、『自分たちからこけない』チームを目指したい。夏の選手権まで残り3か月、この結果をスタッフ・選手共々真摯に受け止め、夏に結果を出せるチームに生まれ変わりたい。

1年生もレギュラー争いに加わり競争が生まれ、チームが活性化されることも期待する。



←左:前向きに元気よく、良い雰囲気です「階段トレーニング」に打ち込む新入生部員たち。

☆新入部員情報!!

この春、新たに17名の新1年生が下松工業野球部に入部しました。1年生は意欲に満ち溢れており、元気な選手が多く楽しみです。1年生がレギュラー争いに加わることで、チームが活性化されることを期待しています。

No.	名前	出身中学	ポジション	投/打	高校野球の目標
1	網本 賢	桜田 (周南クラブ)	捕	右/右	1年生から試合に出られるように日々の練習から努力し、甲子園を目指したい。
2	網本 周	桜田 (周南クラブ)	投・二	右/右	ピンチ、チャンスの場面で頼りになる存在になり、全力で甲子園を目指して頑張る。
3	網本 匠	桜田 (周南クラブ)	投・遊	右/右	1年から試合に出られるように努力し、投手・野手両方で欠かせない存在になる。
4	河崎 爽太	末武	一	右/左	自分の武器の打撃を生かして、チームの得点力を上げられる選手になる。
5	神足 亮佑	島田	外	右/左	チームでの役割をしっかりと全うし、貢献できるような選手になる。
6	小林 匠	島田 (玖珂クラブ)	投・外	右/左	1年生からレギュラーになれるように努力し、チームに貢献できる選手になる。
7	佐伯 龍空	須々万	捕・二	右/両	守備、打撃を強化し1年生からレギュラーを目指す。チームとしては甲子園出場を目指す。
8	田中 瑛人	島田	三・投	右/右	守備ではミスを無くすため一つひとつの練習を大切に、打撃では小技を活かしたい。
9	田中 海音	福川 (周南ボーイズ)	外・投	右/右	前向きに練習に励み、チャンスで打てるような選手になり、いち早くレギュラーになる。
10	田邊 圭志	太華	外	右/右	大きな声を出し、毎日自主練を行いチームに欠かせない選手になる!県ベスト4以上を目指す。
11	西村 孔汰	下松	捕	右/左	技術、メンタルを磨いてチームにとって必要な選手になる。2年前の県ベスト4を越える。
12	原田 煌生	秋月	外	右/右	強いゴロやライナーを打つよう意識し、自分の足を生かした積極的な走塁ができるような選手になる。
13	原田 廉遠	末武	外	右/右	足の速さを生かした外野守備、長打力を磨きたい。県ベスト4以上を目指して頑張る。
14	久次 勇有	光井	外・一	右/右	自分にできることを全うし、チームが県ベスト4以上に進むために貢献する。
15	藤田 京吾	末武	三	右/右	技術やメンタルを磨いて、活躍できる選手になる。
16	藤原 涼雅	岐陽 (周南ボーイズ)	一・三	右/左	持ち味のバッティングでチームの勝利に貢献し、下工野球部初の甲子園出場を目指す。
17	堀本 悠月	太華	二	右/左	誰よりも練習して守備でチームを支える。粘り強いバッティングでチャンスを作る。

☆令和6年度 部員数

3年:9名、マネージャー2名 2年:11名 **1年:17名** **計39名**

☆5月の練習試合日程

5月の練習試合計画は右表の通りです。ぜひ、足をお運びください。選手が多くの経験を積むこと、チーム内競争が起こることによるチームの活性化を目的として、【サブ戦】も複数回実施予定となっています。

尚、天候や感染症予防の観点から急遽予定の変更がある場合がございます。予めご了承ください。

月	日	曜	対戦相手	予定時間	場所
5月	3日	金	新南陽W	10:00~	下松IG
5月	4日	土	【サブ戦】市立呉(広島)W	10:00~	下松IG
5月	5日	日	①総合技術(広島) ②舟入(広島)	9:30~	総合技術G
			【サブ戦】下松W	10:00~	下松IG
5月	19日	日	島根中央W	10:00~	川本球場
5月	25日	土	①小野田E ②大分国際情報	9:30~	小野田IG
			【サブ戦】柳井学園W	10:00~	下松IG
5月	28日	日	①柳井 ②三校連合	9:30~	柳井G
			【サブ戦】①徳山商工 ③桜ヶ丘	9:30~	下松IG